

だんじりが似合う賑わいのまち

～ひとがまちをつくり まちがひとをつくる～

TMO(Town Management Organization - タウン・マネージメント機関)は、都市計画や商業活性化

の枠を越えた、総合的なまちづくり戦略に基づいて、まちづくりをマネージ(運営・管理)すること、

すなわち、様々な主体が参加するまちの運営を横断的、総合的にプロデュースするための機関です。

目的

平成14年3月1日、岸和田商工会議所が中心市街地活性化法によるTMOに認定されました。

これは、空洞化する「まちの顔」、中心市街地の活性化を目指し、平成10年7月24日に施行され

た中心市街地活性化法に基づき、活性化に向けたまちづくりを推進するために設立される機関で、市

町村が認定するものです。

岸和田市では、南海岸和田駅周辺、岸和田城周辺、旧港再開発地区を含む約148haを中心市街地

として、平成10年度から活性化に向けた取り組みを行っています。

岸和田市、岸和田商工会議所、地元商店街、地元住民、市民団体等が協働で平成11年度に「活性化

基本計画」、平成12年度には「商業タウン・マネージメント構想」を策定し、平成13年度には

TMO準備委員会が発足して、市民参加型の商店街イベントや地域資源マップの作成など、単に商業

振興だけでなく、地域の活性化・まちづくりの観点を取り入れた取り組みを行っています。

これらの活動を踏まえ、岸和田商工会議所が母体となって地元商店街とともに、「岸和田TMO(商業

まちづくり機関)を設立し、岸和田市からTMOとして認定されました。

岸和田TMOでは、中心市街地の商業、観光部門を振興対象領域として、その振興実現に向けた企画調

整機関としての役割を担うことを目的とします。